

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年11月27日（水）

2 確認箇所

- ・増設多核種除去設備
- ・1／2号機共用排気筒（1／2号機開閉所前から確認）

3 確認項目

- （1）増設多核種除去設備排水サンプル1シンク下部からの漏えい事象の対応状況
- （2）1／2号機共用排気筒解体工事の状況

4 確認結果の概要

- （1）増設多核種除去設備排水サンプル1シンク下部からの漏えい事象の対応状況について

7月29日に増設多核種除去設備（図1）の排水サンプル1シンク下部配管で発生した漏えい事象の対応状況を確認した。

- ・漏えいが発生した配管（ステンレス製フレキシブル配管）は取り外されて閉止フランジが取り付けられており、排水サンプルシンクは使用禁止の措置がとられていた。（写真1、写真2）
- ・東京電力によると、配管の腐食が原因と推定され、今後、同様の腐食が懸念される配管も含めて交換する予定とのことであった。

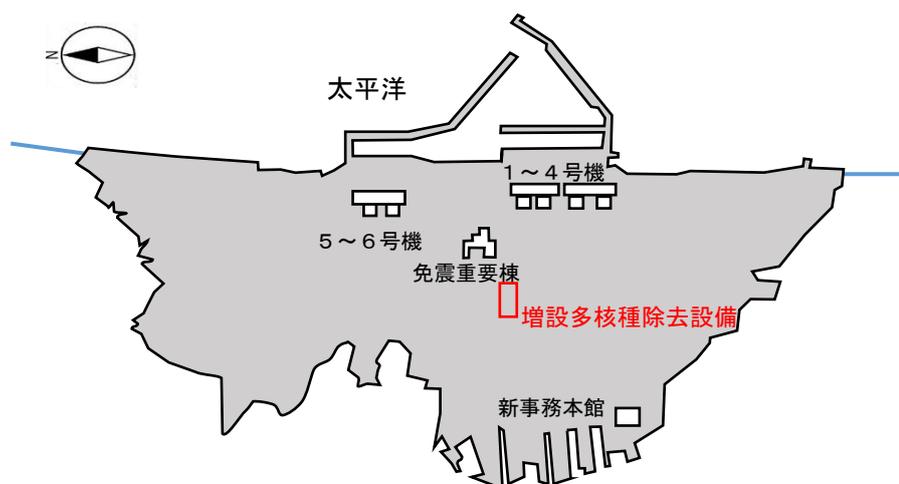


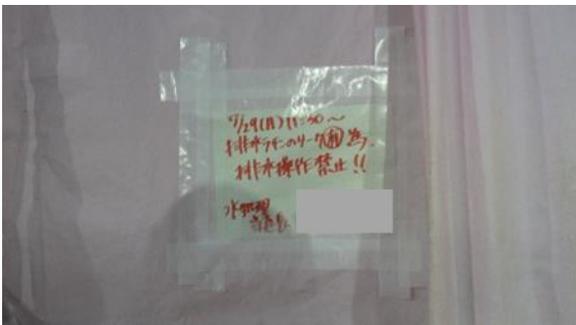
図1 福島第一原子力発電所配置図



(写真1-1)
排水サンプル1 シンク 出口側の閉止
状況



(写真1-2)
排水サンプル1 側の閉止状況



(写真2-1)
排水サンプル1 シンクビニールハウ
ス入口の「排水操作禁止」表示



(写真2-2)
排水サンプル1 シンクの使用禁止措
置状況

(2) 1 / 2号機共用排気筒解体工事の状況について

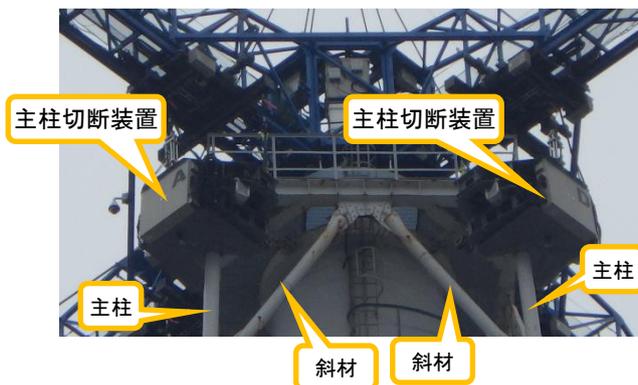
1 / 2号機共用排気筒の4ブロック目の解体作業は、11月7日に鉄塔斜材8箇所切断作業が完了した後、鉄塔解体装置フレームの一部破損(11月11日)、挿入ガイドの落下(11月15日)及び遠隔操作車両の不具合(11月22日)などがあり切断作業が中断していたが、昨日(11月26日)に作業が再開されたことから、進捗状況を確認した。

- ・現地確認時は、鉄塔解体装置が筒身頂部に設置されていたが、切断作業を行っている様子はなかった。(写真3)
- ・東京電力に確認したところ、本日(11月27日)5時15分までに鉄塔支柱4本の切断が完了し、筒身内周の切断(残り50%(8方向中4方向))作業を開始したが、3方向目の切断に入ったところで、チップソーの噛み込みが発生したため、噛み込みを解消する作業を行っているとのことであった。



(写真3-1)

筒身頂部に設置された鉄塔解体装置の状況
(12時15分頃、1/2号機開閉所前から撮影)



(写真3-2)

支柱切断装置の状況
(支柱切断装置は写真奥側にも2基取り付けられている。)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。